



# 平木工業株式会社

長崎市の平木工業株式会社は、環境の保全を経営の重要課題の一つとして認識しています。事業活動の中で環境に与える影響を的確に把握するとともに、廃棄物処理の適正運用と資源再生化を積極的に推進しています。事業活動がもたらす地球環境への負荷を最小化すべく、循環型社会の構築に寄与することを基本理念としています。

「捨てればゴミ、分ければ資源」のもと、食品リサイクル・環境保全に積極的に取り組んでいます。

## 廃棄物を再資源化し 有効利用を促進する

### 持続可能な農業への貢献

平木工業株式会社では、農家（生産者）の生活安定、持続可能な農業に貢献するため、事業者から排出される食品廃棄物を収集し、リサイクル可能な原料を選別したのち、熱殺菌・発酵処理を行った液体飼料、コンポストを製造し、安価で販売しています。

### 【地球環境と未来を見据えた 循環型養豚をめざして】

飼料の自給率をあげるとともに、出荷量の調整、栄養価の調整まで一元管理を確立することを目的として、リサイクル食品の調達、仕分け、配合設計から出荷まで、平木工業独自のノウハウでリサイクル飼料を製造しています。

豚にとって液状のやわらかい餌は消化器官にも良好で消化効率も良くなるため、糞尿の匂いも低減されます。また、既存のドライ餌と比べて豚舎内の粉じん、呼吸器疾患を抑えられ、働いている人たちにも優しい環境を作り出します。

対応するSDGs目標



### ▼ 平木工業の食品リサイクルループ



# 未来のために 地球環境を考える



## 2 積極的な再資源化を通して 豊かな自然環境の維持に貢献

缶、ペットボトル、紙くずはプレスして、発砲スチロールはインゴットにして再資源化工場へ排出し、それぞれの製品として生まれ変わります。また、廃材は細かく砕いてバイオマス発電等に利用されます。



▼ 細かく砕いた木材



◀ プレスした紙くず

対応するSDGs目標



対応するSDGs目標



積極的に工場見学などを受け入れることにより、食品リサイクルをはじめ、各種リサイクル・環境問題への取り組みを広く知ってもらえる活動を行っています。

▼ 園児への読み聞かせの様子



### 3

## 工場見学等による周知活動



▼ 絵パネル数7,456枚の太陽光発電



▲ 水処理施設

当工場の主要な建屋3棟にメガソーラーを設置し二酸化炭素を出さずに発電、発電に燃料が要らない自然エネルギーで地球環境に優しい環境を整備しています。なお、工場内で使用した水は、自社内の水処理施設にて浄化し、再利用しています。

## 企業概要

- 【社名】平木工業株式会社
- 【創業】昭和49年（1974年）
- 【事業内容】廃棄物処理業、土木業、圧接業
- 【住所】長崎県長崎市三京町2842-1
- 【電話番号】095-850-5000（代表）
- 【HP】<https://www.hiraki-gp.co.jp>

## 平木工業株式会社のSDGsに対する取組



※取組詳細については、同社ホームページをご覧ください